

# サミュエル西条こどもの園

## 子どもたちが自ら遊びたくなる園庭へ

### 保育環境づくりのポイント

園庭が子どもたちの心を動かす環境になっているか、子どもの周りにいる大人にとっても心動かされる環境になっているかを考えた。そんな時出原大先生に出会い、幼少期に自然環境に触れることの重要性を聞き、「虫や草花と共に過ごしたり、木陰で心地よく過ごせるといった存分に自然に触れて遊べる園庭を子どもたちと一緒に作りたい」という声が上がリ、園庭環境を見直すチャンスと捉えた。

～子どもたちのこの力を育みたい～

- 感じる・気付く力
- うごく力
- 考える力
- やりぬく力
- 人とかがわる力

### 取組み内容

みどりいっぱい委員会発足！

出原先生による研修会



職員会議～みどりいっぱい話し合い



出原先生話し合い



### ①今ある木を元気にしたい

### ②みどりいっぱいの築山を作りたい

タイヤ外し



枯れそうだったライラックの花が咲いた



病気で黒くなっていたサルズベリから緑の新芽が！



堆肥を施す



種まき



年長児親子にご協力いただきました！

こうなるといいな～



築山作り



土嚢袋作り



みどりいっぱいの築山完成！



出原先生指導の下、職員と保護者で…

『おもいでやま』がみんなの思い出になりますように…



緑いっぱいの園庭に！という職員の思いが、出原先生との出会いで「きっとできるよ！やろう！」と具体的になりました。それは、子どもたちと共通の思いとなり、保護者の方々の協力も得て、実現に向かいました。みどりいっぱいの春が待ち遠しいです！

園長 松村 ひとみ